

武田百合子 随筆家。武田泰淳の妻。泰淳を支えて'武田家のすべてのすべて'といわれ、夫没後は自ら優れた著作。

ただゆりこ

治安維持法・1925 = 神奈川県横浜市で、代々富豪の鈴木精次の三女に生まれる。母あさの。兄・弟2人・異母兄弟3人。

満州事変・1931 = 6歳 :

五一五事件・1932 = 7歳 : 母を失い、母方の大叔母に育てられる。

帝人疑獄事件1934 = **9歳** :

幼時から、琴や三味線を習い、

日中戦争始・1937 = 12歳 :

日米開戦・1941 = 16歳 :

神奈川県立師範附属第二高等女学校在学中に、同級生と同人誌{かひがら}に参加し、詩文を投稿、

室生犀星が選者の新聞詩歌欄に投稿して、入選したりして、

創価学会検挙1943 = **18歳** : 卒業し、横浜の図書館に勤務。

年金+総武装 1944 = 19歳 : 父を失い、

敗戦・1945 = 20歳 : B29の絨毯爆撃で家屋家財を全焼、敗戦後、長兄のもとに同居し、

新憲法施行・1947 = 22歳 :

不在地主として実家の財産を没収される。作家の秘書・行商などをしながら、同人誌{世代の会}に参加。神田の出版社昭森社に勤務、階下の喫茶店兼酒場{ランボオ}にも勤め、13年上の泰淳と知り合い、

極東裁判決・1948 = 23歳 :

同様。

妊娠・墮胎を4回繰り返す、これ以上は危険とされたため、

独立回復・1951 = 26歳 :

長女花出生と同時に、**入籍**。

メデー事件・1952 = **27歳** :

TV放送始・1953 = 28歳 : 泰淳の実家長泉院に転居、姑と同居し、卒塔婆書きなどを手伝う。

国連加盟・1956 = 31歳 :

夫泰淳に内緒で、自動車運転免許を取得、

同人誌{かひがら}が復刊されると、文章を投稿、

安保闘争・1960 = 35歳 :

赤坂に転居するとともに、自動車を購入し、夫泰淳を送迎、

タイタイ病始・1961 = **36歳** :

東京初光・1964 = 39歳 :

夫泰淳に内緒で、山梨県富士桜高原に山荘を購入、以後夫とともに、週の半分を過ごすようになる。

全共闘・1969 = 44歳 :

夫泰淳・竹内好とともに、ソ連・北欧を旅行。

大阪万博・1970 = **45歳** :

ド・1971 = 46歳 :

夫泰淳が脳血栓で入院、右手に障害が残ったため、以後、口述筆記役も務める。

石油ショック1973 = 48歳 :

泰淳をして'武田家のすべてのすべて'といわれ、

田中角栄逮捕1976 = 51歳 :

泰淳の死後、富士山荘での思い出を「富士日記」にまとめ、

JALハイジャック・1977 = 52歳 :

***発表、大反響となり、田村俊子賞を受賞。**

革新大敗北・1979 = **54歳** :

***10年前の旅行日記「犬が星見た-ロシア旅行」を出版し、読売文学賞。**

中曽根内閣・1982 = 57歳 :

.....1984 = 59歳 :

「ことばの食卓」、

バブル始・1986 = 61歳 :

弟の元を訪ね、ドイツ旅行。

竹下登内閣・1987 = 62歳 :

写真家となった娘花の写真と共著の「遊覧日記」、

リクルート事件・1988 = **63歳** :

雑誌{マリ・クレール}に「日日雑記」を連載し、

バブル崩壊・1992 = 67歳 :

***刊行後、**

55年体制終・1993 = 68歳 :

泰淳と同じ肝硬変で、没した。

「武田百合子全作品」全7巻がある。